

保存版  
1～3年生用

こんなとき、

どうしよう？

ちいき こ 地域で子どもたちが安全に生活するための防犯ハンドブック  
あんぜん せいかつ ぼうはん



© 2011 練馬区ねり丸

なまえ

練馬区・練馬区青少年問題協議会

がっこう  
学校は、たのしいねり。

あそびにいくのも、たのしいねり。

でも、こわい人<sup>ひと</sup>にあったら  
どうするねり？

ボクといっしょに、かんがえるねり。



こんなとき、  
**どうしよう？**

- (1) しらない人<sup>ひと</sup>から、はなしかけられたとき……………1
- (2) しらない人<sup>ひと</sup>が、「おかあさんがびょうきだ」と  
むかえにきたとき……………3
- (3) くるま<sup>なか</sup>の中のしらない人<sup>ひと</sup>によばれたとき……………5
- (4) こうえんで、ひとりになったとき……………7
- (5) つれていかれそうになったとき……………9
- (6) ひとりでエレベーターにのるとき……………11
- (7) だれもいないいえに、ひとりでかえってきたとき……………13
- (8) いえにひとりでいて、でんわ<sup>で</sup>に出してしまったとき……………15  
保護者の方へ……………17

こんなとき、

どうしよう？

ひと  
知らない人から、  
はなしかけられたとき



①

おもしろ  
そうだから  
ついていく

②

知らない  
ひと  
人には  
ついて  
いかない

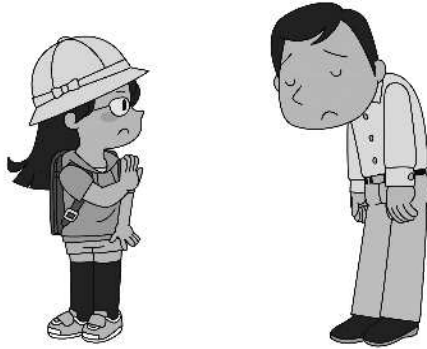


きみなら、どうする？



②

しらない<sup>ひと</sup>人には  
ついていかない



おかしやゲームをくれるといわれても、しらない  
<sup>ひと</sup>人には、ぜったいについていかない。

あぶないときは、おおごえ<sup>だ</sup>を出したり、ぼうはん  
ブザーでしらせたりしながら、すぐ、にげよう。

家庭では・・・

- ・ 防犯ブザーのテストや使い方の練習をする。
- ・ 見かけでは不審者かどうかわからないことを教える。
- ・ 知っている人でも無防備について行かないように教える。

地域では・・・

- ・ 子どもの悲鳴や防犯ブザーの音がしたら、外の様子を確かめる。
- ・ 防犯パトロールを実施し、人通りの少ない道も巡回する。
- ・ 登下校の時刻には、外に出て子どもたちの様子を見守る。

こんなとき、

どうしよう？

ひと  
知らない人が、「おかあさんが  
びょうきだ」とむかえにきたとき



①

いっしょに  
おかあさん  
のところに  
いく

②

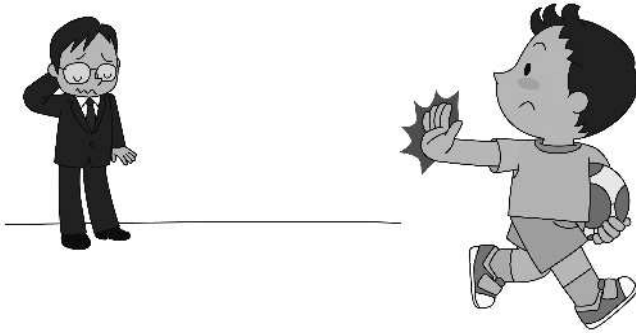
知らない  
ひと  
人だから  
ついて  
いかない



きみなら、どうする？

②

しらない人<sup>ひと</sup>だから  
ついていかない



うそをつくわるい大人<sup>おとな</sup>もいるから、なに<sup>い</sup>を言われ  
てもしらない人<sup>ひと</sup>にはついていかない。

こまったときは、知っている大人<sup>おとな</sup>や先生<sup>せんせい</sup>、こうば  
んのおまわりさんにはなしてみよう。

家庭では…

- ・ 人を信じる心を大切にしながらも、犯罪者の危険に気付かせる。
- ・ 困ったときにどこに話しに行くか、子どもと決めておく。

地域では…

- ・ そのような状況を見かけたら、声をかける。
- ・ 子どもに相談されたら、事実かどうかを確認する。分からないときは、子どもに付き添って行くか、警察などに頼む。

こんなとき、

どうしよう？

くるま なか ひと  
車の中の知らない人に  
よばれたとき



①

ちかづかない  
さそわれても

くるま  
車にのらない

②

くるま  
車のちかくで  
よくきいて  
あげる



きみなら、どうする？



① ちかづかない  
さそわれてもくるま車にのらない



ひっばってむりやりのせられてしまうかもしれ  
ないから、くるま車のちかくにいかない。  
知らない人ひとのくるま車には、ぜったいのらない。  
知らない人ひとがくるま車からおりてきたら、すぐ、にげ  
よう。

家庭では…

- ・ 呼ばれても、知らない人の車に近付かず、乗らないように教える。
- ・ 車に乗せられそうになったら、大声で助けを求めるように教える。
- ・ 外出時には、防犯ブザーを持って行かせる。

地域では…

- ・ おかしいと感じたら、ためらわずに110番通報する。



こんなとき、

どうしよう？

こうえんで、  
ひとりになったとき



①

ひとりでも  
あそぶ

②

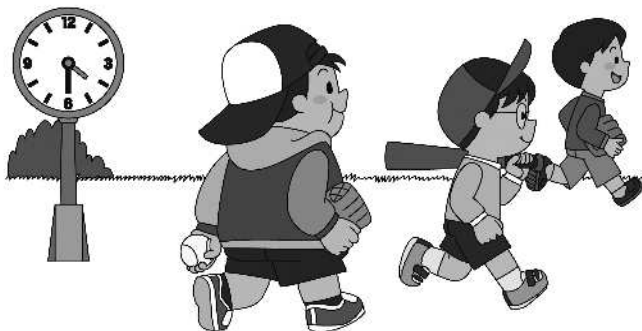
ともだちと  
いっしょに  
かえる



きみなら、どうする？

②

## ともだちと いっしょにかえる



ひとりであそんでいると、だれにもたすけてもらえないから、ともだちといっしょにかえる。

あそびに行くときは、だれとどこであそぶか、なんじごろかえるかをいえの<sup>ひと</sup>いの人に言っておこう。

### 家庭では・・・

- ・ 一人きりで外にいることの危険を教える。
- ・ タベの音楽などを目安に、帰宅時間を守るように教える。
- ・ 子どもの話をよく聞き、日頃から子どもの行動を把握しておく。

### 地域では・・・

- ・ 遅くまで遊んでいる子どもには、帰るように声をかける。
- ・ 不審者の情報を学校や警察などに伝える。

こんなとき、

どうしよう？

つれていかれそうになったとき



①

おおごえを  
だ  
出して  
すぐにげる

②

こわいから  
おとなしく  
ついていく



きみなら、どうする？

①

おおごえを出して  
だ  
すぐにげる



だれかにむりにつれていかれそうになったら、  
おおごえを出しながら、いっしょうけんめいにげ  
だ  
て、ちかくの大人に知らせる。  
おとなし  
ふだんから、さびしいばしょにいかないようにし  
よう。

家庭では…

- ・ 人の目の届かない場所に行かないように教え、一緒に歩いて危ない場所を確かめておく。
- ・ ひまわり 110 番などの緊急避難所を確かめて、駆け込むように教える。
- ・ 外出時には、防犯ブザーを持って行かせる。

地域では…

- ・ ひまわり 110 番などの防犯活動に協力する。
- ・ 門灯をつけるなど、まちの死角をなくす工夫をする。

こんなとき、

どうしよう？

ひとりでエレベーターにのるとき



①

ひとりで  
おくのほうに  
のる

②

すぐボタンが  
おせるばしょ  
にのる



きみなら、どうする？

②

## すぐボタンがおせる ばしょにのる



エレベーターの「はさみ」のやくそく  
はいるまえは、まわりをよく<sup>み</sup>見る  
さっとのって、ボタンのまえ  
みんなでのろう、エレベーター  
あぶないときは、おりてにげよう。  
ふだんも、おりるときに、だれかついてきていな  
いか<sup>き</sup>気をつけよう。

### 家庭では…

- ・ 「はさみ」の約束を解説して、一緒に覚えさせる。
- ・ 非常ボタンの位置と使い方を教えておく。

### 地域では…

- ・ 防犯カメラの設置など、住人全体の安全のための設備を整える。
- ・ 住人同士が挨拶し合って、部外者が近付きにくくする。

こんなとき、

どうしよう？

だれもいないいえに、  
ひとりでかえってきたとき



①

すぐに  
カギを出して  
いえに入る

②

知らない人が  
いないか  
たしかめてから  
カギを出す



きみなら、どうする？

②

知らない人がいないか

たしかめてからカギを出す



わるい人が、いっしょにいえの中に入ってこないように、よくみてからカギを出す。

いえにだれもいなくても、げんきに「ただいま」と言う。

げんかんのカギをしめて、だれが来てもあけないようにしよう。

家庭では…

- ・ 通学時に、名前や住所が外から見えないようにする。
- ・ 外出時には、家の鍵が他の人から見えないようにさせる。
- ・ 玄関の外に死角ができないようにしておく。

地域では…

- ・ 互に関心をもち、子どもが留守番している家などを気にし合う。



こんなとき、

どうしよう？

いえにひとりでいて、  
でんわに<sup>で</sup>出てしまったとき



①

わかりません  
と<sup>い</sup>言  
って  
でんわをきる

②

いろいろ  
おしえて  
あげる



きみなら、どうする？



①

わかりません

い  
と言ってでんわをきる



しら<sup>ひと</sup>ない人から、名前<sup>なまえ</sup>やじゅうしょをきかれても、おしえない。

ともだちのでんわばんごうも、おしえないようにしよう。

家庭では・・・

- ・ 住所や家族の留守を確認して強盗が来ることがあることを教える。
- ・ 留守番の際の戸締り、電話対応は、実際に練習させておく。
- ・ 名簿、連絡網は、子どもの目に触れないように保管する。
- ・ 帰宅したら、留守中のできごとをよく聞くように心がける。

地域では・・・

- ・ 隣近所と防犯体制について、日頃から話し合っておく。

## 保護者の方へ 子どもを犯罪から守る「防犯10か条」

- 1 知らない人に声をかけられても、絶対に付いていかないようにさせる。  
また、知らない人の車には近付いたり、乗ったりさせない。
- 2 人に付きまとわれたら、近くの人や家（緊急避難所等）に助けを求めさせて大したことがないと思っても110番通報する。
- 3 写真を撮ってあげると言われても撮らせない。
- 4 誰もいない家に一人で帰るときは、よく周りを見てから入らせる。
- 5 鍵や住所を書いた名札など、外からすぐに見えるところに携帯させない。
- 6 誰かに「家族が病気やけがで迎えにきた」と言われた時は、予め決めておいた連絡先に確認させる。
- 7 子どもを留守番させる時は、しっかり戸締りし、子どもにも注意させる。  
また、電話に出ても、住所などは言わせない。
- 8 いじめなどのサインを見逃さない。
- 9 飲酒、喫煙、薬物の害について、よく話し合う。  
また、深夜徘徊は特に注意をし、非行や犯罪に巻き込まれないようにする。
- 10 携帯電話やスマートフォンを子どもに持たせるときは、使い方のルールを話し合うようにしましょう。

### こんなとき、どうしよう？（1～3年生用）

地域で子どもたちが安全に生活するための防犯ハンドブック

編集発行 練馬区・練馬区青少年問題協議会

（平成10年9月発行 令和4年4月改訂）

〒176 - 8501

練馬区豊玉北6 - 1 2 - 1 青少年課内 5984-4691



《 めざします企業の繁栄と社会への貢献 》  
公益社団法人練馬東法人会・公益社団法人練馬西法人会

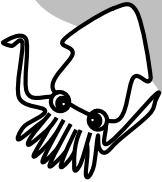
～この冊子は、（公社）練馬東法人会・（公社）練馬西法人会のご協力を得て

作成しました。～

# おぼえておこう！

## いかのおすし

- ついて**い**かない  
くるまに**の**らない  
**お**おごえをだす  
**す**ぐにげる  
**し**らせる



## エレベーターの「はさみ」のやくそく

- は** いるまえは、まわりをよくみる  
**さ** っとのって、ボタンのまえ  
**み** んなでのろう、エレベーター



「たすけて」といって、ここに、にげよう！

みんなで守ろう 地域の子どもたち

練馬区小・中学校PTA 連合協議会  
練馬・光が丘・石神井警察署、防犯協会  
練馬区町会連合会、商店街連合会、青少年育成地区委員会、青少年委員会  
練馬区青少年問題協議会、練馬区、練馬区教育委員会

こども  
110番

石神井警察署  
石神井防犯協会

こども  
110番  
の家

警視庁  
みほん

表示板が異なる地域がありますが、どれも同じ、子どもの緊急避難所です。主に、小学校のPTAが登録管理をしています。